

日本海洋学会海洋生物学研究会主催

海洋生物シンポジウム2019

日時： 2019年3月23日 10時～ 3月24日 12時

会場： 東京海洋大学 楽水会館

プログラム

海洋生物学研究会会長挨拶 杉崎 宏哉

日本海洋学会会長挨拶 日比谷 紀之

基調講演 近藤 能子 海水中の鉄の化学的形態：鉄循環および生物利用能の制御要因

(10:10~10:50)

一般講演

	発表者	演題
座長	伊佐田 智規	
10:50	吉田 和広	Effects of Fe and light availability on ice algae: Ex situ incubation of ice algae using a low-Fe ice tank
11:07	北村 充彰	南部の天皇海山における低次生産の把握
11:24	山口 珠葉	北太平洋外洋域における易分解性リン酸モノエステルの空間分布と生物利用について
11:41	岡戸 創	北太平洋亜熱帯域における <i>Prochlorococcus</i> のウレアーゼ遺伝子発現
11:58	飯豊 亜美	Winkler 法、電極法、光学法を用いた動物プランクトンの呼吸速度測定法の比較

昼食

座長	西内 耕	
13:30	剣持 瑛行	駿河湾沖合域における海産枝角類の個体群動態
13:47	徳弘 航季	セジメントトラップを用いた北極海におけるカイアシ類群集構造の季節変化およびその海域間比較
14:04	山田 雄一郎	三陸海域における <i>Pseudocalanus</i> 属カイアシ類の出現状況と体長の地理的変異
14:21	角石 由美	親潮域におけるかいあし類 <i>Neocalanus cristatus</i> の孵化率と脂質・脂肪酸の時系列変動

- 14:38 高山 佳樹 高密度培養が浮遊性カイアシ類 *Acartia steueri* の卵生産に与える影響
- 14:55 米田 壮汰 デトリタス食性カラヌス目カイアシ類の餌捕獲様式と食性の分類群間比較
- 15:12 休 憩
- 座長 山田 雄一郎
- 15:32 名取 則明 相模湾真鶴港の微生物食物連鎖構造
- 15:49 高野 永実子 北太平洋外洋域における混合栄養性微小動物プランクトンの地理分布と環境要因との関連
- 16:06 西内 耕 東シナ海中深層に出現するオオベニアミ類の鉛直分布と季節変動
- 16:23 安東 祐太郎 東京湾で出現した *Skeletonema* 属に寄生するアメーバについて
- 16:40 平原 南萌 飽食および飢餓条件下における内湾性かいあし類 *Acartia steueri* のエネルギーフロー
- 16:57 沖田 一弥 餌料藻類が浮遊性かいあし類 *Acartia steueri* 幼生期の発達に与える影響

3月24日

座長 野坂 裕一

- 9:45 榎本 めぐみ 耳石酸素安定同位体比を用いた東シナ海マアジ稚魚の近底層移行時期の推定
- 10:02 高木 結衣 熱帯性ミズクラゲの一種 *Aurelia* sp.の分類
- 10:19 山口 量平 波の花に由来する氷核活性細菌の探索

座長 下出 信次

- 10:36 Sijun Chen Geographical variation of photoprotective compounds in phytoplankton and photoprotection of copepods in highly transparent subtropical open waters
- 10:53 伊佐田 智規 湿原河川由来の有色溶存有機物 (CDOM) が厚岸湖・厚岸湾の光環境へ与える影響
- 11:10 野坂 裕一 春季親潮・黒潮・混合域の海洋表面マイクロ層における透明細胞外重合体粒子の蓄積
- 11:27 渡辺 剛 北太平洋移行領域における植物プランクトンの群集構造の地理的変化と海洋環境の関係

学生優秀発表賞表彰式

閉会